

スマート農業イノベーション推進会議（IPCSA）の 活動内容について

令和7年6月

スマート農業イノベーション推進会議事務局

活動内容①（ニーズの収集）

- ① 会員を対象に定期的なアンケート調査を実施する。
- ② 幅広い関係者が問合せ可能な一元的な窓口を設置する。
- ③ 収集したニーズ・課題等を踏まえて、IPCSAの運営や各種イベントの企画等を行う。

アンケート調査

【対象】 IPCSA会員

【調査頻度】 年 1～2回程度



【調査項目（例）】

- ・ 農業生産や技術開発において解決したい課題
- ・ 開発・改良してほしい技術
- ・ 実施してほしい研修
- ・ IPCSAに求める機能
(充実してほしいもの、追加してほしいもの)

など

問合せ窓口

<問合せフォーム（イメージ）>

異分野
事業者A

スタートアップC

自社の技術で日本の
農業の問題を解決したい！
異分野からの参入なので何か
ら始めればよいかわからない。

自分の地域（中山間地）
でも使えるスマート農業技術
やサービスがあるだろうか。

生産者B

自社で開発中の
スマート農業技術をほ場で試したい。
協力してくれる農家はいるだろうか。

IPCSAの運営・活動に反映

活動内容②（情報の収集・共有・発信）

- ① 専用サイトにおいて、スマート農業技術に関する情報を一元的に管理する。
- ② 事務局は、スマート農業技術の国内外の研究開発・実用化の動向を把握するための調査やスマート農業に関するトピックをまとめた広報誌の配信等を行い、会員に共有する。
- ③ 会員間で情報共有できる「場」を専用サイト内に設置する。

専用サイト

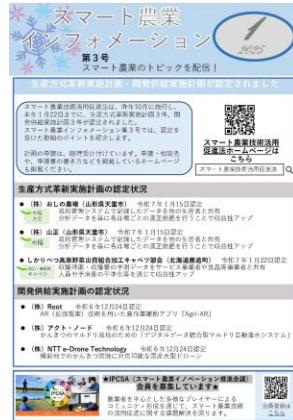
事務局調査

スマート農業技術の国内外の研究開発・実用化の動向把握や優良事例の分析等を行う。

広報誌（スマート農業インフォメーション）

取り上げて欲しいテーマ等は随時募集中です！

スマート農業に係るトピックや優良事例、スマート農業技術活用促進法に基づく計画認定の実績など、最新の情報を発信。



全国各地のイベント・研修の情報

スマート農業技術の動画配信

会員間での情報共有（イメージ図）

・品目
○稻作
○畑作
○施設園芸
・
・地域
○北海道
・
・テーマ
・

●●県 ●●市で水稻を栽培しています。地域でドローンを活用した農薬散布サービスをやっている事業者を知りたいです。

○○○○というサービス事業者がいますよ！
<http://....>

△△も受託してくれます。
利用しましたが良かったです。

品目・地域・テーマ等カテゴリーごとにスレッドを設置。

（テーマ例：（スマート農機の有効活用、研究開発における優良・失敗事例 等）

活動内容③（関係者間のマッチング）

- ① 既存のイベントと連携し、会員のニーズ等を踏まえたマッチングイベントを開催する。
- ② 専用サイトにおいて、各会員のプロフィール（ニーズ、シーズ、取組実績等）を掲載する。
- ③ 各イベントや専用サイトを通じて、会員間の自発的な交流を促進する。

マッチングイベント

- 会員のニーズ等を踏まえて、既存のイベントでは十分に手の届いていない内容を企画。
- 全国や地域別で開催されるイベントと連携。



展示会で見たものを
体験してみたい



専用サイト

<プロフィール（イメージ図）>

サービス事業者

【氏名】●●株
【分野】畑作、露地野菜、果樹
【活動地域】九州地方中心
【取組】
農薬散布サービス（ドローン）
【実績・PR】
●年スマ農実証プロ参画。
受託実績300件以上/年。
対象地域を拡大予定。

生産者団体

【氏名】●●
【分野】みかん
【活動地域】△△県●●町
【取組】
スマート選果+データ活用
【実績・PR】
スマ農法生産計画認定(●年)。
省力樹形の導入にも取り組む
予定。

研究機関

【氏名】●●大学△△研究室
【分野】野菜、果樹中心
【活動地域】近畿地方中心
【取組】
AIによる画像解析技術の高度化
【実績・PR】
AI学習手法や高精度カメラの開
発に取り組む。異分野からの参入な
ので農業現場の課題に興味あり。



マッチングを
サポートします！

サービス紹介

優良事例紹介

実証拠場紹介

関連研究紹介

優良事例紹介

研究シーズ紹介

導入コストが不安。



試作機を現場で試したい。



新サービスを
検討したい。

活動内容④（人材の育成）

- ① 全国各地で行われているスマート農業技術に関する研修について、専用サイトを通じて情報提供する。
- ② アンケート調査等で会員のニーズを把握したうえで、これまで十分に取り組まれていない内容を企画する。
- ③ 農業高校・農業大学校等の教育機関と連携して取り組む。

全国各地の研修内容の情報提供

- 国、地方自治体、メーカー等が主催するスマート農業技術に関する研修について、幅広に整理し、専用サイトを通じて開催時期、場所、内容（対象、テーマ）等を情報提供する。

これまで十分に取り組まれていない内容・テーマを
IPCSAにおいて実施

IPCSAで行う研修テーマ（案）

スマート農業技術に
適した新たな生産
方式の導入

スマート農業技術に
関するデータの収集
方法とその有効活用

ドローンを活用した
農薬散布サービスの
質の向上

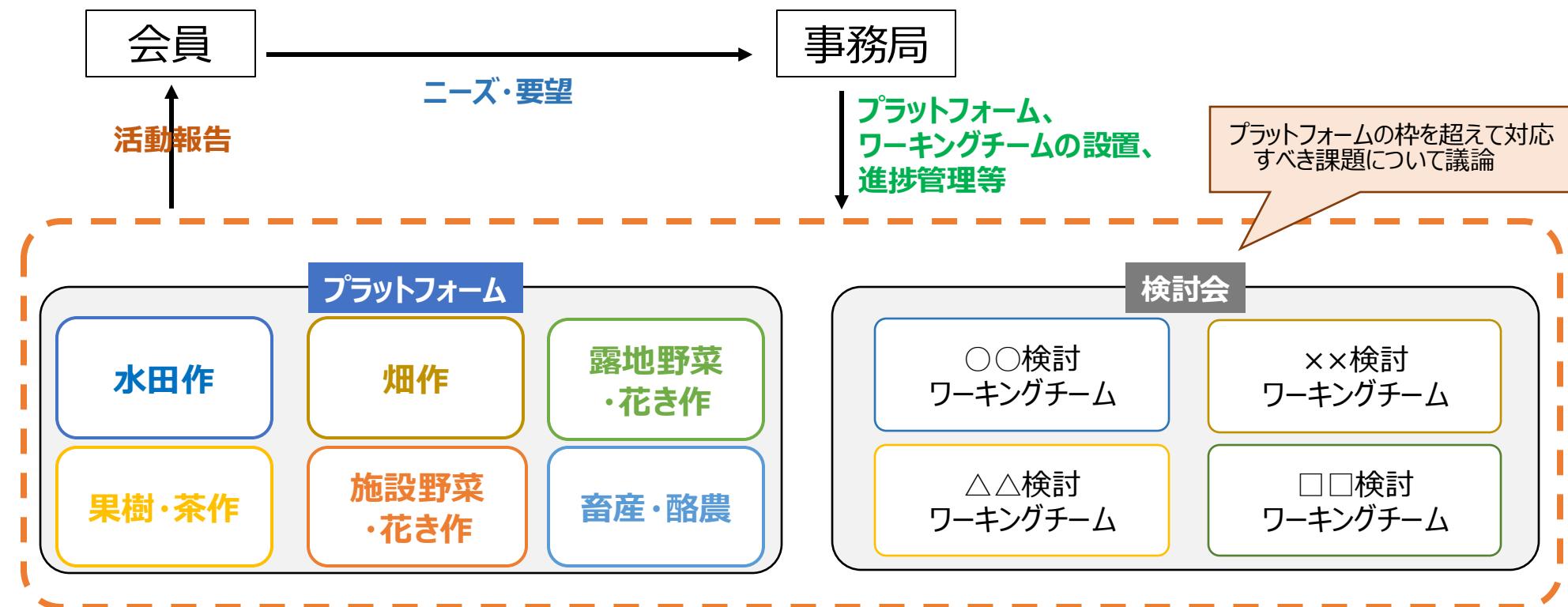
など



活動内容⑤（技術的な検討）

- ① 事務局は、スマート農業技術の活用を促進する上で、対応が必要な共通課題について、関係者で議論する場（プラットフォーム、検討会）を設置する。
- ② 各プラットフォーム等において、農業現場の課題の共有やその解決手法の検討等を行う。
- ③ 各プラットフォーム等の活動状況を会員に共有する。

共通課題への対応



活動内容⑥（その他）

- ① IPCSAの今後の活動内容等の共有や機運の醸成のため、総会を年1回開催する。
- ② 革新的な取組等について、表彰を行う。

総会の開催

【内容】

- ・ IPCSAの運営方針や年間の活動計画等の発表
- ・ 国内外の有識者からの講演やパネルディスカッションの実施
- ・ 優良事例の紹介

【開催形式】

- ・ 対面及びオンラインのハイブリッド形式
- ・ 年1回開催
- ・ 総会後、会員間の親睦を深める交流会等を企画

